※令和4年度以降入学生用

学校番号	1003

令和　5　年度　　家　庭　　科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	2　単位	年次	2　年次
使用教科書	【東京書籍】家庭基礎（自立・共生・創造）						
副教材等	家庭基礎　学習ノート						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業を通して普段の日常生活を振り返り、日々の生活における生活課題を考え、解決方法を実行する力を身につけましょう。

2　学習の到達目標

・生活課題を解決するために必要な知識を身につけ、自立するために必要な技術を習得している。「知識・技能」
・人の一生を生涯発達の視点でとらえ、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会の関わりなどについて思考し、判断する力を身につける。「思考力・判断力・表現力」
・家庭生活に関する事柄に関心を持ち、実習等に対して主体的に取り組む姿勢を身につける。「学びに向かう力・人間性等」

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	『生活』にかかわる基本的知識を身につけ、理解している。 自立するために必要な調理技術や縫製技術などの基礎的な技術などを身につけることができている。	学習した内容を理解したうえで、自分の生活課題や社会的な課題を見つけ、解決のためにどのようなことができるかを思考し、判断することができている。	調理に対する様々な事柄に関心を持ち、実習に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和4年度以降入学生用

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知 (a)	思 (b)	主 (c)
1	自分らしい人生をつくる	1. 生涯発達の視点 2. 青年期の課題 3. 人生をつくる 4. 家族・家庭をみつめる 5. これからの家庭生活と社会	a:家族・家庭に関する基礎的な法律を知り、現在の動きを把握している。 b:生涯発達の観点から今の自分を客観的に見つめ、生活課題を見いだし、その解決について考え、自らの言葉で表現している。 c:自分の生活を振り返り、課題解決に向けて積極的に取り組む姿勢を見せている。	・定期考査 ・準拠ノート ・授業プリント	・授業プリント	・授業プリント ・授業中の態度
	衣生活をつくる	1. 被服の役割を考える 2. 被服を入手する 3. 被服を管理する 4. これからの衣生活	a:エプロンや巾着の作成を通して縫製技術を身につけている。取り扱い表示・などの意味を理解し、被服に適した洗濯や保管方法の知識が身についている。 b:被服材料の特徴を理解し、適切な洗濯方法や保管方法について考えている。 c:主体的に実習に取り組み、日常生活に意欲的に応用する姿勢を見せている。	・定期考査 ・準拠ノート ・授業プリント ・実習の作品	・授業プリント	・授業プリント ・授業中の態度
2	食生活をつくる	1. 食生活の課題について考える 2. 食事と栄養・食品 3. 食生活の安全と衛生 4. これからの食生活	a:食品の栄養についての知識が身についている。食品の安全・衛生についての知識が身についている。 b:食生活の変化や問題点を知り、環境や食料自給率などの課題について考えている。 c:自らの食生活を振り返り、課題解決に向けて積極的に取り組む姿勢を見せている。	・定期考査 ・準拠ノート ・授業プリント	・授業プリント	・授業プリント ・授業中の態度 ・提出物
		調理実習 1.【和食】ご飯、味噌汁、ぶりの照り焼き、かぶの甘酢漬け、水ようかん 2.【洋食】グラタン、ロールキャベツ、フルーツゼリー 3.【中華】ご飯、八宝菜、焼売、杏仁豆腐	a:基本的な調理技術が身についている。食品の栄養的特質や調理上の性質について科学的に理解できている。 b:食品の選択や調理の際の安全に関して考え、適切な方法を選択し調理できている。 c:積極的に実習に取り組み、日常生活に意欲的に応用する姿勢を見せている。	・定期考査 ・準拠ノート ・授業プリント	・授業プリント ・レポート	・授業プリント ・授業中の態度
3	経済生活を営む	1. 職業生活を設計する 2. 計画的に使う 3. 国民経済・国際経済と家庭の経済生活 4. 現代の消費社会 5. 消費者の権利と責任 6. これからの消費生活と環境	a:消費行動における自分の意思決定の重要性とそのプロセスを理解し、日常生活に反映させている。経済の仕組みについて理解し、キャッシュレスや契約についての仕組みを理解している。 b:キャッシュレス社会のメリット・デメリットを考え、契約や消費者信用、多重債務問題などを学習し、消費者として適切な判断ができる。 c:自らの経済生活を振り返り、自らの生活や社会の課題を解決するために積極的に行動する姿勢を見せている。	・定期考査 ・準拠ノート ・授業プリント	・授業プリント	・授業プリント ・授業中の態度

※　表中の観点について　　a:知識・技術　　b:思考・判断・表現　　c:主体的に学習に取り組む態度